

2 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	33	今後益々重度化が進み終末期が重要となってくるので、先進地からの情報を下に文書化して対応されることを期待したい。	文書化を目指す	平成30年中に先進地を視察し、その取り組み状況を学ぶことで文書化を目指していきたい。	12ヶ月
2	35	消防署及び消防分団との話し合いを持ち、災害時より近くの協力者として、地域の消防分団員との協力依頼を期待したい。	当地域の消防分団員を対象とした話し合いの機会を持つ。	当事業者の職員も当地域内の消防分団員でもあり協力体制は十分できてはいるが、さらに話し合いの機会を持つことで一層の強化を図りたい。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。